バージョンアップマニュアル

このたびは、本製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。 本書では、新しいバージョンで対応した新機能の説明を記載しています。



1 バージョンアップマニュアル

What's New

G090209

新しいバージョンで追加になった新しい機能の紹介や、品質向上項目を、バージョンごとに記載しています。 ご覧になりたいバージョンの「+」をクリックしてください。

■ Ver.6→Ver.7について

◆ 機能追加

☞「追加機能一覧」

2 Ver.6→Ver.7について

2.1 追加機能一覧

来旦	百日
田ら	現日
1	Image of the second state of the second
2	IST 2.1.2 アルバムプリントで、画像はめ込み領域が1つのテンプレートを使用する場合、「ジャッジ画面」でプリント枚数を指定できるようになりました。」
3	☞ 「2.1.3 プリント枚数が最大9,999枚まで設定できるようになりました。」
4	IIII 2.1.4 リフレッシュレートの初期化(75Hz)をするかどうか選択できるようになりました。」
5	IST 2.1.5 ネットオーダーモードを使用して受け付けた画像に対して、自動補正を行えるよに設定できるようになりました。」

2.1.1 2コマ目以降の画像を1コマ拡大表示するときに、プリント確認のお知らせを表示しないように設定できるようになりました。

メディアからのプリント時や「能力最優先(1回スキャニング)」に設定時に、「ジャッジ画面」から2コマ目以降 の画像を「1コマ拡大表示」画面に切り替えるときに表示されるプリント確認のお知らせを、表示しないように 設定できるようになりました。

「1コマ拡大表示」画面の「プリント」ボタンを非表示に設定することで、プリント確認のお知らせを表示しな いようになります。

(例)「1コマ拡大表示」画面



S0250-00-UM03V7

「プリント」ボタンは、1コマ拡大表示時に1度のスキャニングまたは読み込みで、設定を変えて様々なプリント ができる機能です。

画面の表示方法

「オーダー画面」で「F」ボタンをクリック "メニュー" "拡張メニュー" "機能選択" 「機能選択」 画面で「プリント動作」タブをクリック

(例)「1コマ拡大表示画面のプリント機能」



S2000-00-UM01V7

選択項目	内容
無効	「1コマ拡大表示」画面の「プリント」ボタンは非表示になります。 また、メディアからのプリントやフィルムのスキャニング方法を「能力最優先(1 回スキャニング)」に設定している場合は、2コマ目以降の画像を1コマ拡大表示す るときに、「1522選択された画像より前のコマのプリントを行ってもよろしいで すか?」のお知らせ画面が表示されません。
有効	「1コマ拡大表示」画面の「プリント」ボタンは表示されます。 また、全てのプリントで、2コマ目以降の画像を1コマ拡大表示するときに、 「1522 選択された画像より前のコマのプリントを行ってもよろしいですか?」の お知らせ画面が表示されます。

2.1.2 アルバムプリントで、画像はめ込み領域が1つのテンプレートを使用する場合、「ジャッジ画面」でプリント枚数を指定できるようになりました。

(例)「ジャッジ画面」





2.1.3 プリント枚数が最大9,999枚まで設定できるようになりました。

エディットモードのタイリングプリントを作成する場合、プリント枚数は最大999枚です。

(例)「オーダー画面」

ブリントチャンネル		入力	プリント方式	71-4	
002:89×127				tal	
14 通常ブリント	リブリント設定		PJP		
		コンパクトフラッシュ	PJP	又字	
枚数	A 100 (1) 1070	機器計青報 オ ー ダ 一 青報 ブロ ⁻	セサー情報		
CVP フロントプリント	P 89 (1) 254.0	マガジンA 89 (1) 240 m	マガジンB	変更	
フチなし	H 89 (1) 152.0		127 (2) 120 m		S0100-00-UM37V7

2.1.4 リフレッシュレートの初期化(75Hz)をするかどうか選択できるようになりました。

いままでは、本製品起動時にモニターのリフレッシュレート^{*1}の初期化を行い設定を75Hzにしていましたが、 この初期化を行うか、行わないかを選択することができるようになりました。 モニター画面にちらつきがあり、リフレッシュレート^{*1}の設定を変更している場合は、□(チェックなし)にす ると、変更した設定のまま、本製品を使用することができます。

*1. リフレッシュレートとは、モニターが1秒間に画面を書き換える回数です。単位はHzで、リフレッシュレートの設定が 60Hzのモニターは、1秒間に 60 回画面を書き換えます。リフレッシュレートの数値が高いほど、ちらつきを抑えた画面 を表示することができます。

この設定は、QSS-Kidsでも有効になります。

画面の表示方法

「オーダー画面」で「F」ボタンをクリック "メニュー" "拡張メニュー" "機能選択" 「機能選択」 画面で「表示・操作」タブをクリック

(例)「リフレッシュレートの初期化(75Hz)をする」

S2000-00-UM02V7

選択項目	内容
☑(チェックあり)	本製品起動時に、リフレッシュレート ^{*1} の初期化を行い、リフレッシュレートの 設定を75Hzにします。(初期設定は 🗹 (チェックあり)です。)
□(チェックなし)	本製品起動時に、リフレッシュレート ^{*1} の初期化を行いません。

*1. リフレッシュレートとは、モニターが1秒間に画面を書き換える回数です。単位はHzで、リフレッシュレートの設定が 60Hzのモニターは、1秒間に 60 回画面を書き換えます。リフレッシュレートの数値が高いほど、ちらつきを抑えた画面 を表示することができます。

2.1.5 ネットオーダーモードを使用して受け付けた画像に対して、自動補正を行えるよに 設定できるようになりました。

ネットオーダーモードを使用して、受け付けた画像に対して、自動補正を行うか、行わないかを選択すること ができるようになりました。

画面の表示方法

「オーダー画面」で「F」ボタンをクリック "メニュー" "拡張メニュー" "機能選択" 「機能選択」 画面で「ネットオーダー」タブをクリック

(例)「機能選択」画面の「ネットオーダー」タブ

マガジン・	ソート対象データ	
昇順	ソート順	1
☑ 通常モードでの受付を診	F可する	1
☞ プリントを自動的に開始	する	1
		1
☞ デジタル画像の自動補証	E	1
		1

S2000-00-UM78V7

選択項目	内容
□(チェックなし)	受け付けた画像に対して、自動補正を行いません。
☑(チェックあり)	受け付けた画像に対して、自動補正を行います。
	 参考) ・ プリント指示をしている端末の設定によっては、補正されない場合があります。